

平成20年11月12日

衆議院議長 河野洋平 殿

障害者自立支援法の抜本的な見直しをさらに求めること
に関する請願書

紹介議員 衆議院議員

木下 義雄 

請願者

氏名 小坂 孫  628, 687名

住所 〒509-7201

岐阜県恵那市大井町2116番地

障害者自立支援法の抜本的な見直しをさらにもとめることに関する請願書

一 請願の要旨

利用者・家族・事業者・社会の人々が安心できる抜本的な制度と仕組みの見直しを図られたい。

二 請願事項

- 1 新事業体系への移行には抜本的改善が必要であり、平成24年度以降の経過措置を5年間延長されたい。
- 2 人材確保と物価高騰への予算の確保を図られたい。
- 3 所得保障も含め、利用者負担のさらなる軽減を図られたい。
- 4 障害程度区分は、一人ひとりに適切な支援ができるような制度とし、自己選択権を保障する仕組みへの抜本的な見直しを図られたい。
- 5 重度障害者も自立した生活のできるヘルパー時間数の支給がされるようにした上で、重度訪問介護の単価の改善を図られたい。